

広報

第949号

# いながく

9

月

平成30年



ゴール目指して笑顔で突き進め!! (ミニトライアスロン大会・猪名川小学校※詳細30ページ)

## 特集 第21回子ども議会開催

守りたい命のために災害に備える

8

猪名川町の実は…え!?ホンマ!?

19

新名神高速道路周辺の大気の状況は…?

25

しまった・こまつた・たすかった!

26

インターネット通販の落とし穴

27

瞬(ときめき) 藤野 竜馬さん

28

私のオススメ★

広根・素盞嗚神社

特派員報告

あれ?「認知症?」と思ったら…



わずか2cmの小さな命、ハッショウトンボ(絶滅危惧種)

# 第21回子ども議会開催



## 新名神高速道路で猪名川町をアピール

中谷中学校

今年の3月に開通した新名神高速道路、その中で注目を集める宝塚北サービスエリアのお店にはたくさんのお土産がありました。しかし、そこには猪名川町の特産品は見当たりませんでした。せめて露店という形でも販売できたらいいのになと考えます。新名神高速道路を利用して町を広くPRするチャンスではないでしょうか。



よねだ かなこ議員



もりさき けいと  
森迫 奎翔議員

しかし、常設は困難だとしてもご提案いただいた特産品やお土産の販売は、サービスエリアの利用者に本町の魅力を感じていただける効果的な方法だと思います。

実は、今年の9月末から11月にかけての土・日曜日のうち6日間、本町を含む4市1町が「ひょうご北摂観光アンテナショップ」として、物販、豊かな自然、住みやすさなどをPRする場として活用したいと考えています。

現在は、観光パンフレットの設置しかできませんが、今後も同様のイベントが開催できないか、条件・費用面も含め、西日本高速道路㈱に相談したいと思います。



おかべ ふうか  
岡部 風香議員



ほった ほなみ  
堀田 こなみ議員

車に乗っている時、道路上にタバコの吸い殻やビニール袋が落ちているのを見かけます。ポイ捨てを減らすために、「いなぼう」をデザインした目立つゴミ箱にしたり、人が多く集まる公園などに設置するといいと思います。

日本一ゴミの少ない町を目指して「ポイ捨て0の猪名川町」になればいいと思います。

## 地域にゴミ箱を設置して「ポイ捨て0の猪名川町」へ

大島小学校

企画総務部長 非常に楽しい提案で、想像するだけでワクワクしてゴミをきちんとゴミ箱に捨てたくなる気がします。

ゴミ箱の設置について、公園を例にすると、町の公園には、昔は必ずミをきちんとゴミ箱に捨てたくなると言つていいほどゴミ箱を置いていましたが、最近では古くなつたら撤去し、新しいゴミ箱は置かないようになります。

その理由は、公園などにゴミ箱を設置する、家庭のゴミをわざわざ持ってきて捨てたり、分別せずに捨てるなどのマナー違反があつたり、放火などの犯罪も心配されるからです。

現在、町ではまちをきれいにするためにゴミ箱を設置するのではなく、みんなで清掃活動をしてまちをきれいにし、ポイ捨てがしくらい環境を作ることや、ゴミ出しのマナーを皆さんに知つてもらい、守つてもうることなどに力を入れて取り組んでいます。皆さん一人ひとりがルールを守つたゴミ出しをしていくだけ、「ポイ捨て0」のまちになるよう協力をお願いします。

8月1日、猪名川町の未来を担う子どもたちに、行政に興味を持つてもらい、これからまちづくりへの意識を高めてもらうための機会となるよう、「第21回子ども議会」を開催しました。

当日は、町内にある各小・中学校から選出された2人（猪

名川中学校からは議長を含め3人）、合計19人の「子ども議会議員」が出席。小・中学生ならではの目線で、日ごろの生活で疑問に感じたこと、こうしたらよいのではないかという意見などを町長をはじめとする町の幹部職員に対し、自分たちの言葉でしっかりと伝えました。



猪名川中学校  
たなべ ゆうな  
田邊 友菜議長

## 議長開会あいさつ

これから、猪名川町子ども議会を開催します。今日のこの議会は私たちにとって、とても大切なものであります。普段はこの猪名川町をより住みやすい町にするために、大人の方々が、何度も話し合いを重ねてくださいました。この議場で猪名川町長は、児童、生徒が子どもならではの視点で一生懸命考えた提案を聞いていただき、副町長、教育長のほか、多くの方々に直接私たちの声を届けられます。このような機会があることに感謝をします。また、お互いの意見をしっかりと聞き、各校へ持ち帰つて何らかの形で意見交換をしてください。

猪名川町がますます魅力にあります。この町に住むみんなが猪名川町が好きだと言える、そんな町にしていくように私たちもしっかりと考えていきましょう。

## 安心して暮らすために

白金小学校



田中 美優議員  
澤田 美優議員

「不審者がいました。」とメールが送られてくることが増えているように感じています。大人の方は見守りをしてくださっていますが、私ができることは「必ず誰かが見ています」などといったポスターを描くことだと思います。安心して暮らせる町にするためにどんなことをされていますか。また、私たちにできることはあれば教えてください。

## 人と動物が共に安心して暮らせる町に

六瀬中学校



祐谷 慶次郎議員  
井上 杏樹議員

私たちは持続可能な社会を作るために生態系の維持がとても大切だということを学びました。昨今、六瀬地区では野生動物が田畠の作物を食い荒らす被害が報告されています。

里山を豊かにし、人間と動物が共存でき、これ以上動物と人間に被害が出ないよう猪名川町では何か対策を実施されていますか。

**地域振興部長** 人の生活している範囲に野生動物が増えた理由として、人の住む「人里」と野生の動物が暮らす「奥山」との間にあるはずの、「里山」が減ってしまい、結果として野生動物が人里に近づきやすくなっています。これが原因だと考えています。

そこで町では、整備された「里山林」を取り戻そうと、「里山再生事業」に力を入れています。山の持ち主が山の手入れがしやすいように補助金を出したり、木を植えるために、苗木の購入にも補助金を出したりすることです。若い皆さんも、ぜひ身近な山林再生には、「人の力」が必要です。豊かな森林が育ち、野生動物は奥山へ戻っていくと考えています。

里山再生には、「人の力」が必要です。名川に誇りと愛着を持ち、里山保全への取り組みや活動を行ってくれることを期待しています。

副町長 町では、防犯協会、まちづくり防犯グループ、地域の方々のご協力をいただきながら、登下校の見守り活動や「こどもをまもる110番のおうち」の設置などを行っています。犯罪に巻き込まれないようにするためには、皆さんの家人たちが子どもたちに立ち、危険な目に遭ったときにどのように対応すれば良いかを教えていくことも必要です。

犯罪を犯そうとしている人は挨拶をされることにより監視されていると感じるため、挨拶一つでも防犯対策につながります。そのため、防犯対策としてご提案の「必ず誰かが見ています」などといったポスターを掲示板に貼ることなどは、とても有効だと考えています。

皆さんも近所の人と会ったときには元気に挨拶をしてください。挨拶を行うことでつながりが深まり、日常生活だけでなく、緊急時や災害時に助け合うことができ、より良い地域を創っていくことにつながります。みんなで安心して暮らせるまちにしていきましょう。

## 防犯カメラの設置

猪名川小学校



守田 真優香議員  
和田 絵凜議員

私たちは毎日、保護者の旗当番や、地域のいながわっ子見守り隊に見守られながら登下校しています。しかし近年、不審者の情報が届くことが多く、防犯ネットなどから届く不審者情報を見るたびに不安になります。そこで通学路や町内の子どもがよく集まる公園などに、防犯カメラを設置することはできないでしょうか。

## 猪名川町は仲間、他校との仲を深め助け合いをしよう！

松尾台小学校



小島 優議員  
田村 真悠議員

近年、子どもも大人も引きこもりが多くなっています。それらを解消するために、「学校を楽しい場所」にすることが大事だと思います。他校との交流や校区外への通学などをしてみるのはどうでしょうか。

加えて、大人の引きこもりの解消には「学校でイベントをする」というのはどうでしょうか。

**教育部長** 学校の先生たちは「学校は楽しい場所」と感じられず、学校に行きにくくなっている人たちが多い事実をしつかりと受け止め、「学校が楽しい場所になる」ためのクラブづくりや、わかりやすい授業づくりのために準備や勉強をしたりしています。

それでも、その人が学校が楽しい場所だと思えなければ、学校に行きにくくなっている人を支える制度、例えば通う学校を変更する制度などもあります。

これからも町では、「思いやりや愛情で自分自身に自信が持てるきっかけとなれば本当にうれしいことです。そのためには、一人ひとりが引きこもっている人の苦しさを理解して、受け入れることから始めてもらえると、現状を変える第一歩にならえるものと期待しています。

消防長 町では「地域のことは地域自らが守る」という基本的な考え方から、防犯カメラの設置・管理は自治会などの地域団体自らが行うこととしており、町は、その設置費用の一部を補助することとしています。子どもたちが多く集まる公園については、防犯カメラがあれば安心だと思います。しかし、公園に防犯カメラを設置することで、「いつも見張られている」と感じる人もいるため、現時点での設置は考えておりません。ただし、防犯カメラは直接的に犯罪を防止するものではありません。皆さんは犯罪に巻き込まれないようにするには自分自身が危険から身を守る対策を取ることはとても大切です。地域の防犯グループやPTAの方々の防犯パトロール、また、いつも皆さんが元気に実践してくれていて「あいさつ運動」などは、犯罪を防ぐためには効果的だといわれています。防犯カメラの設置も含め、みんなで一致団結して、犯罪のない町を目指しましょう。

## 環境を大切にする町とするためには

つづじが丘小学校



おにたけ しほ  
鬼武志帆議員

いまにし ゆうと  
今西優斗議員

猪名川町の自慢は「自然豊かな環境であること」だと思います。

最近、高速道路が開通して、生活が便利になりました。一方、その分、山などが切り開かれて自然の森は減り、道路などのコンクリートが増え、草や花が育たなくなります。

そこで豊かな自然を守るために「猪名川町に緑を増やす活動をする」ことを提案します。

## 安全な自転車走行のために必要なこと

猪名川中学校

今、猪名川中学校では自転車通学をしている人が多くいます。歩行者と自転車がどちらも歩道を通っていることに不安を感じています。そこで、自転車専用レーンを設けていただくことはできないでしょうか。また、歩道や車道に草がたくさん伸びた状態になっているのも危険です。みんなが安全に過ごせるためにお願いします。



うえだ いぶき  
上田維武輝議員



いで こうき  
出康樹議員

生活部長 車と自転車、人を分離した自転車専用レーンができれば、人も自転車もそれぞれに安全確保ができると思います。しかし、町内の道路は道幅が限られているため、自転車専用道路の設置は難しいと考えています。

町では小・中学校の皆さんに交通安全について知つていただくため、警察などと協力し学校に向け自転車の乗り方の実技指導や交通安全指導を行っています。

また、道路などで自転車に乗る時のスピードの出しすぎや並んでの走行、携帯電話などを使用しながらの走行など危険な運転が多く見受けられます。一人ひとりがしっかりと安全確認をして、ルールを守ることで交通事故を未然に防ぐことができますので、日頃から交通ルールを意識しながら自転車に乗るようにしてください。

最後に、歩道や車道の草刈りについては、基本的に夏と秋の年2回行っています。草が伸びて危険な状態になっている場合は、県や町が、草刈りなどを行なっていますので連絡してください。

まちづくり部長 町では、「人と自然が共に生きるまち・猪名川」を目指し、美しい環境を守れるよう取り組んでいます。その一つに「緑を増やす活動」があり、例えば差組地区にあるいは、他の大きな石像周りには、町が支援するアドプト団体によってたくさんのきれいな花が植えられています。この他にも花や苗木などを配布したり、山の緑を増やす取り組みなどにも力を入れています。

ご指摘のあった、新名神高速道路は道路横の斜面に、少しでも緑豊かな景観が残るようヤマボウシやサクラなどを植林するなどの取り組みを行っています。

また、山を切り開いて住宅地などを造る場合には、一定の面積を緑地として残すなど、環境のことを考えています。

豊かな自然を守り続けるには「猪名川町のみんなが参加する」ことが大切です。ぜひ皆さんも、地域の緑化活動や清掃活動にも積極的に参加して、猪名川の豊かな自然を守つてください。

## いじめや苦しんでいる人をなくすために

楊津小学校



あかだ ゆうた  
赤田悠太議員

とうやま あきのり  
東山晃典議員

僕は一度物を隠されてすごく嫌な経験をしました。だから人の嫌がることはなるべくないようにしています。いじめをなくすのは簡単ではありません。いじめや苦しむ人をなくすために、どのような取り組みをしているか教えてください。いじめの始まりはどこにでもあります。私たちはもっと人権を学び、声をあげられる人間になりたいです。

教育長 町の教育委員会では、学校と一緒になって、大きく三つの取り組みをしています。

一つ目は、安心して相談できるところを紹介したチラシの配布。二つ目は、安心して相談できるところを紹介したチラシの配布。三つ目は、いじめ解消のための早期対応です。学校には複数の先生やスクールカウンセラーなどが集まつた「いじめ対応チーム」があります。いじめを受けた人もいじめてしまつた人も、新たな目標を持って前進できます。また、皆さんの呼びかけは、いじめ防止の大きな力になります。嫌なことを言う、物を隠す、SNSなどで悪口を言う、これらはいじめといふ名の犯罪です。善悪の判断、公平、希望と勇気、思いやりなどは、普段の学校生活のいろんなところにある人権の学びです。その学びを行動に移すことが、いじめをなくすことができます。いじめをなくす取り組みが、両議員を中心として広がっていくことを期待しています。

## 子ども議会を終えて

中西正治 教育長

私たち大人でさえ緊張するような場で、自分たちの考えがうまく伝わるように工夫しながら堂々と質問する子ども議員の皆さん姿に驚き、とても感激しました。

ふるさと猪名川の自然・歴史・文化・生活、そして人に目を向け、身近な課題について疑問を持ち、自分ができることを考え行動していくという素晴らしい学びを感じます。このような学びが、子どもたち自身の生き方や社会をよりよく変えていく原動力となり、未来に向けて夢と希望を持って果敢に挑戦する力になることを確信できる子ども議会でした。

これから皆さんさらなる成長を楽しみにしています。

◆他の学校の質問内容に驚いた  
◆今日の答弁などを学校で伝え  
◆意見交流をしていきたい。  
◆「子ども議会」を経験して議場に立つことは大変なんだな  
◆里山が人里と奥山の間にあることを知らなかつた。町のことをあまり知らなかつたので、もっと知りたいと思った。

## 議員感想

当日の様子はホームページにて、動画で見ることができます。

問い合わせ 企画財政課  
(☎ 766-8707)





▽申込	10月30日	□申込	10月27日（土）午前
▽参加料	4千円	▽参加料	4千円
▽その他	雨天決行（荒天の場	▽その他	雨天決行（荒天の場
合内容変更あり		合内容変更あり	
▽定員	男女各15人（多数抽	▽定員	男女各15人（多数抽
▽問合せ	こども課（☎ 76	▽問合せ	こども課（☎ 76
7・7477）		7・7477）	

種目一覧		
種目	対象	参加費
マラソン	10km 3km 2km	高校生以上 高校生以上 2,000円 小・中学生 1,000円
ファミリースタンプラリー	ファミリー 2人以上	1 ファミリー 1,000円
小学生駅伝	小学4~6年生	1チーム 4,000円

▽申込 役場、日生住民センター、ふらっと六瀬、中央公民館、主な体育施設設置の申込書に必要事項を記入し、10月31日までに郵便局で参加費を払い込む  
※インターネット申込（マラソン種目のみ）の場合、別途エントリー手数料 205円  
▽問合せ 参加=（株）ファインシステム（☎ 079-420-6663）、その他=同大会事務局（参画協働課内☎ 766-8783）

第46回（2018）猪名川町彫刻の道マラソン大会  
ランナー募集！

今年度から12月開催に変わりました！

とき 平成30年12月9日（日）  
ところ 松尾台小学校  
(スタート・ゴール地点)  
※大会協力員（ボランティア）協賛者も同時募集！



台風やゲリラ豪雨による風水害は、日頃から天気予報を見ることができます。台風が接近している場合は、①雨戸を閉め、風に飛ばされそうなものを外に置かない②不要不急の外出は避け、出かける場合は傘はささず、にカツバを着る③避難に備えて非常食や飲み水などをリュックに入れておくなど、準備をしましょう。また、持病をお持ちの方は、常備薬も忘れずに！

#### 避難勧告と避難指示

お住まいの地域に「避難勧告」が発令された場合は、その地域に土砂災害などの危険がある、ということです。であります。また、「避難指示」が発令された場合は避難勧告と比べて、より深刻な状況です。ただしきるだけ早めに近くの避難場所などへ避難しましょう。

また、「避難指示」が発令された場合は避難勧告と比べて、より深刻な状況です。ただしきるだけ早めに近くの避難場所などへ避難しましょう。避難が難しい場合は建物の2階へ移動するなど、命を守るために行動を取りましょう。

#### 災害発生時の「自助」「互助」

台風に限った話ではありませんが、災害被害を最小化するためには、まず自分の命や身体をしっかりと守る「自助」と、地域の住民同士が助け合う「互助」が大切だといわれています。

「自助」といわれてもなかなかピンと来ませんよね。では、あなたの向こう三軒四隣など、「互助」から考えてみてはどうでしょうか？ 身近な人や大切な人を守るために、今一度災害への備えを確認しましょう。

大阪880万人訓練の実施

▽内容 災害時の情報発信訓練

▽問合せ 危機管理室（☎ 766-8703）

阪神・淡路大震災の経験から、県が創設した「フェニックス共済」は、あらゆる自然災害による住宅や家財の被害に対し定額給付が受けられる安心・安全の制度です。近年多発している風水害や、近い将来発生が予想されている「南海トラフ地震」に備えましょう。

▽問合せ（公財）県住宅再建共済基金阪神北担当（☎ 0797-833122、㈹ 0797-864379）

北村 隆幸さん

台風やゲリラ豪雨による風水害は、日頃から天気予報を見ることができます。台風が接近している場合は、①雨戸を閉め、風に飛ばされそうなものを外に置かない②不要不急の外出は避け、出かける場合は傘はささず、にカツバを着る③避難に備えて非常食や飲み水などをリュックに入れておくなど、準備をしましょう。また、持病をお持ちの方は、常備薬も忘れずに！

や知人に「無事」を知らせる方法があります。N.T.T.の「災害用伝言ダイヤル 171」を活用して伝言を残します。詳しくはN.T.T.西日本のホームページを参照してください。

万が一被災した場合、家族や知人に「無事」を知らせる方法があります。N.T.T.の「災害用伝言ダイヤル 171」を活用して伝言を残します。詳しくは町木のホームページを参照してください。

万が一被災した場合、家族や知人に「無事」を知らせる方法があります。N.T.T.の「災害用伝言ダイヤル 171」を活用して伝言を残します。詳しくは町木のホームページを参照ください。

大阪880万人訓練の実施

▽内容 災害時の情報発信訓練

▽問合せ 危機管理室（☎ 766-8703）

阪神・淡路大震災の経験から、県が創設した「フェニックス共済」は、あらゆる自然災害による住宅や家財の被害に対し定額給付が受けられる安心・安全の制度です。近年多発している風水害や、近い将来発生が予想されている「南海トラフ地震」に備えましょう。

▽問合せ（公財）県住宅再建共済基金阪神北担当（☎ 0797-833122、㈹ 0797-864379）